

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |               |    |                |
|----------------|---------------|----|----------------|
| ○事業所名          | ハッピーテラス太田教室   |    |                |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 11月 17日 |    | ～ 2026年 1月 8日  |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)        | 26 | (回答者数) 21      |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 12月 1日  |    | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)        | 5  | (回答者数) 5       |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 24日  |    |                |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等  | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|--|---|
| 1 | 利用者及び保護者の方への丁寧な対応                          | 利用者及び保護者の方が安心して利用できるように、状況報告や面談、活動内容や変更事項の説明を丁寧に分かりやすく行っている。                   | 外国籍の方や忙しいご家庭の方への説明や報告を細かく丁寧に<br>に行われるよう、SNSやメール等、ICTの活用に力を入れる。                |
| 2 | 支援プログラムやイベントの豊富さ                           | 利用者の方が楽しめるように、プログラムやイベントの考案を行っている。また、実施したイベントの反応、予算、行程などの振り返りを行い、次回以降にも活かしている。 | イベントだけでなく日々のプログラムに関して、保護者の方へ分かりやすく発信するためのツールとしてブログやSNS等を活用していく。               |
| 3 | 利用者の方の安全確保                                 | 日々の活動の中で、利用者の方が安全に過ごせるように環境設定を行っている。また、ヒヤリハット報告書を積極的に作成し、会議等で共有し再発防止に努めている。    | 利用者の人数が多い中でも安全に楽しく活動してもらうために、指導員から声掛けや提案をして利用者同士のコミュニケーションが図れるように環境や遊具の整備を行う。 |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|--|--|--|
| 1 | 個別対応がしにくい                                  | 完全に隔離された空間がなく、お互いの声が聞こえる環境になっている。そのため、静かな環境での気持ちの切り替えや外部刺激のない環境での活動に取り組むことができていない。 | 教室外など別の場所で過ごせるような職員配置や環境探しなどを検討する。                                       |
| 2 | 地域の他の子どもとの交流が薄い                            | 利用者によっては、同じ学校や地区の子どもに会いたくない、通っていることを知られたくない、などの意見がある。                              | 教室の名前を出さずとも関われるような環境設定（公園や児童館などでの関わり）を検討しつつ、利用者本人の気持ちや考えを最大限尊重するように心掛ける。 |
| 3 | 家族支援プログラム（ペアレントトレーニング）の実施ができていない           | 職員の中に家族支援プログラムの研修を受講したものがいないため実施ができていない。また、日々の利用者預かりと両立させるための場所や時間の確保にも課題がある。      | 研修の受講や外部機関を活用した家族支援プログラムの実施、専門的な支援が可能な人材の獲得など。                           |